

CV-22 オスプレイ等の度重なる飛来に抗議する意見書

令和3年8月25日午後2時頃にCV-22 オスプレイ2機、同日午後3時40分頃に米海軍用のCMV-22 オスプレイ3機が、さらに同月27日午前11時過ぎにもCV-22 オスプレイ1機が嘉手納基地に飛来した。飛来目的及び滞在期間等の詳細は明らかにされていない。

CV-22 オスプレイの嘉手納基地への飛来は、今年3月22日に3機、4月29日1機、5月13日2機、5月26日3機、5月31日1機と今年に入り6度目となるが、CMV-22 オスプレイの飛来は国内初で、空母カール・ヴィンソンに艦載されているとのことである。

本町議会は、CV-22 オスプレイが飛来する度に嘉手納基地への飛来中止及び横田飛行場配備に関する環境レビューによる県内訓練場使用計画の撤回を求める決議を可決し、断固反対の意思を表明してきたにもかかわらず、このような度重なる飛来はもはや嘉手納基地における恒常的運用に他ならず、強い憤りを禁じ得ない。

また、オスプレイの安全性を不安視し重大事故を危惧する声があるなか、8月12日には普天間飛行場所属MV-22 オスプレイがキャンプシュワブとキャンプハンセンに跨る訓練所から同飛行場に戻る途中、長さ約109センチ、幅約68センチ、厚さ約1.9センチのパネルと、長さ幅とも約43センチ、厚さ約0.3センチのブレードフェアリングと呼ばれる部品の一部を落下させる事故が起きた。落下場所も不明なうえ事故原因の究明や再発防止策の公表がないまま、米軍は事故発生の翌日にはMV-22 オスプレイの訓練を再開させた。

本町でもMV-22 オスプレイや他機種へのヘリが住民居住地上空を飛行する様子が度々確認されていることから、米軍の整備点検・安全管理体制の欠如及び軍事訓練を最優先する姿勢に対し、町民からは不安と怒りの声が高まっている。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、CV-22 オスプレイ等の度重なる飛来に厳重に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要望する。

記

- 1 嘉手納基地へのCV-22 オスプレイ等の飛来を中止すること。
- 2 CV-22 オスプレイの県内訓練場使用計画を撤回すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月7日
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 内閣官房長官 (沖縄基地負担軽減担当)
沖縄及び北方対策担当大臣 外務省特命全権大使 (沖縄担当) 沖縄防衛局長
沖縄県知事

CV-22 オスプレイ等の度重なる飛来に抗議する決議

令和3年8月25日午後2時頃にCV-22 オスプレイ2機、同日午後3時40分頃に米海軍用のCMV-22 オスプレイ3機が、さらに同月27日午前11時過ぎにもCV-22 オスプレイ1機が嘉手納基地に飛来した。飛来目的及び滞在期間等の詳細は明らかにされていない。

CV-22 オスプレイの嘉手納基地への飛来は、今年3月22日に3機、4月29日1機、5月13日2機、5月26日3機、5月31日1機と今年に入り6度目となるが、CMV-22 オスプレイの飛来は国内初で、空母カール・ヴィンソンに艦載されているとのことである。

本町議会は、CV-22 オスプレイが飛来する度に嘉手納基地への飛来中止及び横田飛行場配備に関する環境レビューによる県内訓練場使用計画の撤回を求める決議を可決し、断固反対の意思を表明してきたにもかかわらず、このような度重なる飛来はもはや嘉手納基地における恒常的運用に他ならず、強い憤りを禁じ得ない。

また、オスプレイの安全性を不安視し重大事故を危惧する声があるなか、8月12日には普天間飛行場所属MV-22 オスプレイがキャンプシュワブとキャンプハンセンに跨る訓練所から同飛行場に戻る途中、長さ約109センチ、幅約68センチ、厚さ約1.9センチのパネルと、長さ幅とも約43センチ、厚さ約0.3センチのブレードフェアリングと呼ばれる部品の一部を落下させる事故が起きた。落下場所も不明なうえ事故原因の究明や再発防止策の公表がないまま、米軍は事故発生の翌日にはMV-22 オスプレイの訓練を再開させた。

本町でもMV-22 オスプレイや他機種へのヘリが住民居住地上空を飛行する様子が度々確認されていることから、米軍の整備点検・安全管理体制の欠如及び軍事訓練を最優先する姿勢に対し、町民からは不安と怒りの声が高まっている。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、CV-22 オスプレイ等の度重なる飛来に厳重に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要望する。

記

- 1 嘉手納基地へのCV-22 オスプレイ等の飛来を中止すること。
- 2 CV-22 オスプレイの県内訓練場使用計画を撤回すること。

以上、決議する。

令和3年9月7日
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米四軍沖縄地域調整官 在沖米国総領事
嘉手納基地第18航空団司令官 沖縄県議会議長